

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

平成30年 7月23日（月）

### 2 確認箇所

共用プール建屋廃液移送配管

（運用補助共用施設建屋及び雑固体廃棄物減容処理建屋廻り）

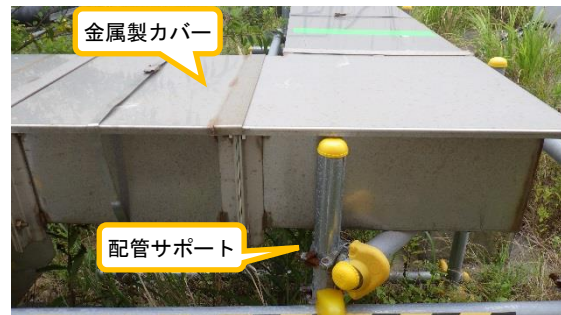
### 3 確認項目

共用プール建屋廃液移送配管の敷設状況

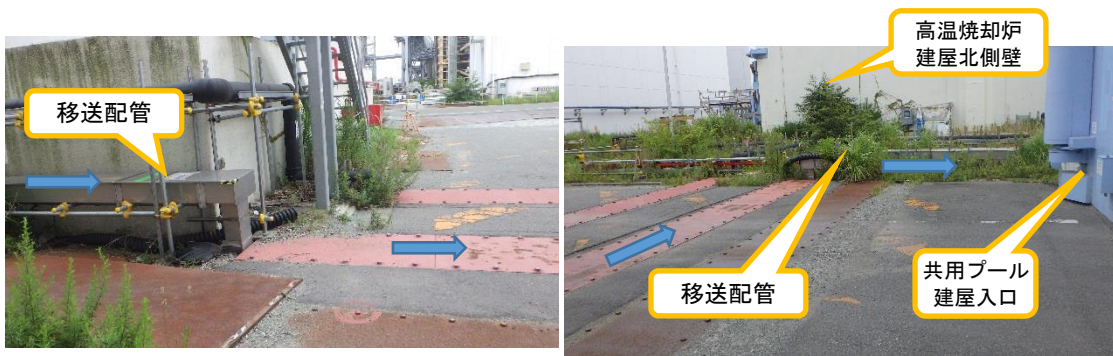
### 4 確認結果の概要

運用補助共用施設建屋（以下「共用プール建屋」という。）で発生する廃液は、共用プール建屋廃液移送系により滞留水を貯留している雑固体廃棄物減容処理建屋（以下「高温焼却炉建屋」という。）に移送され汚染水処理装置で処理されている。今回、共用プール建屋廃液移送系のうち、建屋外における移送配管の敷設状況を確認した。

- ・共用プール建屋廃液移送配管（以下「移送配管」という。）は、共用プール建屋東側壁から出て共用プール建屋と高温焼却炉建屋間を西側を通り、高温焼却炉建屋南側壁から建屋内に入っていた。
- ・移送配管は、共用プール建屋進入路や通路の横断部を除き、単管パイプのサポートにより地表面から離されて設置されていた。（写真1）
- ・また、移送配管は、共用プール建屋東壁の出口部分を除き、外力からの保護を目的に金属製のカバーで覆われていた。（写真1、2）
- ・なお、東京電力によると、移送配管の接続箇所は、漏えい防止の観点から、フランジ部を設けず融着により接続しており、廃液の移送時は巡視点検を実施しているとのことであった。



（写真1-1）移送配管の敷設状況①  
（共用プール建屋～高温焼却炉建屋間 北側から撮影）



(写真1-2) 移送配管の敷設状況②  
(共用プール建屋進入路横断部 北側から撮影)



(写真2-1)  
移送配管の敷設状況③  
(共用プール建屋東側壁出口配管)  
※東京電力によると、当該箇所は鋼管であり、外力に強いことから金属製カバーを設置していないとのことであった。また、今年度中に配管の交換を実施する予定とのことであった。



(写真2-2)  
移送配管の敷設状況④  
(高温焼却炉建屋南側壁入口配管)

- 5 プラント関連パラメータ等の確認  
前日に比べてパラメータに有意な変動は確認されなかった。